

やいづ発 あなたの居場所は何処にありますか！？

これまでの70余年の人生でこんなに人と会うことに躊躇したり、渴望した事があっただろうか。
「もし自分がコロナウイルスに感染していたら、お相手にうつしてしまう」と心配で、人と会いにくい事がコロナストレスの大きな要因を占めているのではないのでしょうか。

そんな時節でも、人は自分の家庭の他にもう一つや二つ、心地よい居場所が欲しいものです。



[表紙居場所ガイド](#)

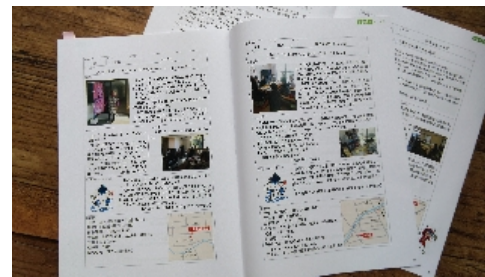
今回は【焼津市居場所づくりガイドブック】が焼津市健康福祉部地域包括ケア推進課より発行されたことから、焼津市民のふれあいの場の一旦をご紹介します。

北は高草山の麓から南は大井川の土手近くまで、市内30か所の居場所のマップや開催日・時間、活動内容等が詳しく紹介されています。

居場所一覧を見ますと、開催場所も地区の公会堂・公民館・自治会館等の公の会場だったり、福祉施設であったり、又個人のお宅を解放されていたりと様々ですが、そのネーミングがとてもチャームなものもあり、運営者の皆様の意気込みやお人柄がしのべれます。



[焼津市居場所マップ](#)



[居場所ガイド 見開き](#)

開催日時も様々ですが、ほとんどの居場所が月一回・月二回。又は週一回・週二回での限られたオープン居場所ですが、異例の“月に20日程度”という《地域の居場所・COCO(ココ)下小田》が目にとまり、どんな居場所なのか早速伺うことにしました。



[「COCO下小田」全景](#)

場所は、焼津市のほぼ真ん中、市立総合病院や警察署、大きなショッピングセンターやコンビニ、薬局やDIYなどのチェーン店が散在し、広々した公園も地域にあり、とても恵まれた場所にありました。

こちらの施設に伺い、運営者『NPO法人みなサポ』の岩井代表のお話から「シニアを中心とした多世代型シェアハウスCOCO下小田」を拠点に、月に20日以上も居場所として、いろいろなイベントを用意して地域の皆さんに開放している理由がわかりました。

「COCO下小田」は住まいと居場所が一体となった、これからの時代のさきがけに行くシェアハウスだったのです。二階フロアに住人が暮らし、一階のリビングやイベントスペースで、地域の方々や同じ趣味を持つ人たちも交わって、一緒に趣味の講座や体操をしたりと、充実した日課を過ごせる斬新な生き方を提案する施設なのです。



7月イベントカレンダー 表面



7月イベントカレンダー 裏面

そのイベント内容も「色ふで文字」「エコアート」「ちぎり絵」「俳句教室」「ハーモニカ教室」等の趣味系、「アロマ」「クリスタルボウル」「懐かしのテレビ鑑賞会」等のいやし系、「いきいき健康イス体操」「ポッチャ」「フラダンス」等の運動系と、実に多岐にわたり、しかもその講師陣はCOCO独特の「ライフサポーター制度」という有償ボランティアで構成されているので、参加費も一回300円～500円と格安なお値段です。回を重ねる講座では、参加者の紹介で少し遠方から見える方もあるようです。



ちぎり絵・イメージが湧いてきたあ



ちぎり絵・上手に貼れたね



エコアート作品/アサガオ



色ふで文字作品



ポッチャ・ナイスですね



いきいき健康イス体操

「COCO下小田」を訪れた日は≪日本全国鉄道模擬ツアー≫の上映中で、ちょうど九州と岐阜方面

のローカル線の旅が放映されていて、皆さん懐かしそうに、ご自分の若かりし頃の思い出と重ねてご覧になっているようでした。終了後「もうあんな旅は二度と行けないねえ」と隣のおばあちゃんのつぶやきがちょっぴり切ないものがありました。
この日はテレビで熊本県や岐阜県に集中豪雨が襲うのを目の当たりにしていたので、スクリーンに映っていた地元の皆さんや風光明媚な街並みや山野は無事だったのだろうかと心配にもなりました。



COCOマルシェポスター

又「COCO下小田」では、コロナ以前には『みんなの食堂』と称して、管理栄養士のライフサポーターさんの指導の下で、みんなで食事を作り(私食べるだけの人って云うのも全くOK!)楽しく会食して、その後はカラオケ大会で盛り上がり、なんとおひとり様300円というイベントも月に一度開かれていたとのこと。

更に、年数回は「ライフサポーター」が主体となり、特製カレー食堂、自家栽培野菜や手作り漬物。ハンドメイド雑貨やフリマ。マッサージや占いもある「COCOマルシェ」も開かれていたようです。こんなイベントも早く安心して再開出来るといいですね。

焼津市の居場所も、ホントにそのエリアの馴染みの方々が集う“日時限定・地域一体型居場所”と「COCO下小田」のように全くフリーで、「イベントのない時にも、住人のだれかがおりますので、いつでもどなたでもウエルカムですよ」と云われる“オープン型フリー居場所”があることが分かりました。

さて、貴方はどちらのタイプがお好きですか！？

まずは“ガイドブックをゲット！”して、両方のタイプの居場所に行ってみて、貴方の『五感』で感じてみましょう！

そして、素敵な出会いがあったら、生きがい特派員までぜひお知らせ下さい。

◆【焼津市居場所づくりガイドブック】ご希望の方は・・・

- 「広報やいづ」8月号に掲載
- 焼津市健康福祉部地域包括ケア推進課 …tel 054-626-1219
- 下記施設の1階フロア
焼津市総合福祉会館「ウエルシップやいづ」／焼津市大井川福祉センター「ほほえみ」／焼津市北部・中部・南部・大井川地域包括支援センター 等

◆COCO(ココ)下小田イベントカレンダーをご希望の方は・・・

- 【焼津市居場所づくりガイドブック】と同じ施設の各1階フロア
- 「みなサポ 静岡」で検索。又<http://shizukai.biz/> 「地域の居場所イベント(COCO下小田)」をクリック ⇒ イベントカレンダー

◆「COCO(ココ)下小田」についてのお問合せは・・・

- 『NPO法人みなサポ』 岩井一正代表 tel 080-5161-1165

